

令和6年度 岩手県立盛岡北高等学校
第2回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）会議録

1 日時 令和6年11月28日（木）15:20～16:30

2 場所 本校2階講義室

3 出席者

学校運営協議会

森 英記（会長） 野原勝博 天野哲彦 小山田哲也 中村直紀

坂本 斉 阿部牧子

本校教職員

嶋 隆（校長） 五十嵐忠義（副校長） 堀井祐輔（事務長）

高橋史顕（教務主任） 平野利浩（生徒指導主事）

田上洋一（進路指導主事） 中島美名子（保健主事）

高見延也（図書視聴覚主任） 館澤理枝（総務記録）

4 次第

(1) 学校運営協議会会長挨拶

(2) 校長挨拶

(3) 協議

ア 本校「総合的な探究の時間」の実践について

イ 創立50周年記念事業について（報告）

ウ その他

(4) 学校運営協議会委員よりご提言

5 記録

○学校運営協議会会長挨拶

本校の創立50周年記念事業を進めていただいております。10月には記念式典や祝賀会を終えることができました。来年3月には、海外派遣事業が予定されています。また、本日は、本校の総合的な探究の時間の授業見学をさせていただき、取組や内容について知ることができました。

○校長挨拶

10月の創立50周年記念式典や祝賀会は皆様の御協力のもと無事終わることができ、皆様に感謝を申し上げます。県教育委員会から県立高等学校教育の在り方について公表された。本校の特色・魅力化の取組におけるコミュニティスクールの位置づけや学びの環境整備等のご助言をいただきたい。

○協議

ア 本校「総合的な探究の時間」の実践について

本日、会に先立って「総合的な探究の時間」の授業公開を行い、委員に見学いただいた。また、本校のカシオペア☆タイム（総合的な探究の時間）についての説明の中で、本校ホームページ（NOTE）に掲載した記事等を紹介し、創立50周年記念番組（IBC岩手放送で11月4日に放送）の一部を視聴していただいた。

イ 創立50周年記念事業について（報告）

副校長から創立50周年記念事業について報告し、今後の事業について説明をした。記念式典や記念講演会の様子について創立50周年記念番組の一部を視聴していただいた。

ウ その他

特になし

○学校運営協議会委員よりご提言

- ① SNS がらみの犯罪や闇バイトなど騒がれている。高校生にもスマホの利用の仕方を徹底させてほしい。
- ② 50周年記念式典と祝賀会は大変充実したものであった。生徒たちにもいい影響があったと思う。本校の総合的な探究の時間の取り組みは実社会での生き方へのステップとなると思う。今後とも継続してほしい。
- ③ 県立大としては、何かしらの指導援助はできるので、今後は声かけしてほしい。特に、情報や数学教員を目指す生徒がいれば、本校のスタッフもしくは学生で講義等行っても構わない。本日の総合的な探究の時間でのプレゼンを見て、個々の生徒の意欲や能力の向上を感じた。
- ④ これからの生徒は、「情報」に慣れていくのが重要である。総合的な探究はそういう意味でもより情報活用したものになればと思う。データ分析等、チャレンジする力を今後は期待したい。
- ⑤ 周年事業に向けて、生徒たちはすばらしい体験ができた1年であったと思う。今後とも発信力のある活動を期待したい。
- ⑥ 50周年式典と祝賀会はすばらしかった。今後とも、盛岡北高をアップデートできるように同窓会として協力していきたい。
- ⑦ 総合的な探究の活動は年々よいものとなっている。ポスターセッションもいいが、ICT活用をもっとしてもいいと思う。大学で学ぶ準備として今後とも取り組んでほしい。